

九条だより 第125号

北広島九条の会 2018.5.1 発行
事務局 梁川彰博 (ヤガワ アキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
Kitahiro-9jounokai@live.jp
<http://www.kitahiro9.org/>

5月3日は憲法記念日

5月3日(木・祝) 午前11時～午後1時40分

“平和のうたごえ喫茶”

エルフィンパーク (JR北広島駅改札口前広場)

入場は無料です。歌集①200円②100円。飲み物200円。9条パン(100円)を販売。

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

「9条改憲NO! 3千万署名をすすめる市民アクション・北広

島の会」**「発足のつどい」**。80人の市民が参加。

3月31日(土)午後2時、広葉交流センターで開かれた「発足のつどい」は、「会」共同代表の遠藤潤司さんが挨拶、「改ざん、隠ぺいの安倍内閣の横暴をもう許せない」と訴えました。この日のメインは、橋本祐樹弁護士のお話、「自民党の9条改憲は自衛隊を加えることだけでは終わらない、戦争する国へ大きく舵を切っていくことになる」と強調しました。続いてコント、替え歌と会場は大きく盛り上がりました。会場からひと言メッセージがありました。タカシマファームを運営する高嶋浩一さん、画家の伊藤光悦さん、道議会議員小岩均さん。一足先に「会」を作った西の里虹ヶ丘の会の共同代表橋本政仁さんから連帯の挨拶がありました。またご協力いただいた募金は、6万4千円に上りました。会場には「安倍内閣は総辞職」の横断幕が掲げられ、3千万署名を集めようとの意思が確認されたつどいになりました。

4月15日現在の当会の署名数は、647筆です。

この後、2回にわたって地域署名に取り組みました。4月8日と15日、日曜日でしたが17名の市民が、組を作って地域に入り、50筆以上の署名が寄せられました。

◎5月の地域署名の行動日は、5月13日(日)と20日(日)です。

ともに「広葉交流センター」に午後1時半集合です。

◎5月9日(水)「9の日行動」午後1時半から、

JR北広島駅西口にて行います。

この日の午後1時から、北広島原水協の「ヒバクシャ国際署名」行動が行われます。

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□

「市民と野党の共闘をすすめる5区の会」設立1周年のつどい

5月19日(土)午後2時～ 厚別区民センター・大ホール

「戦争の記憶」「植民地支配の記憶」を継承することが大事

後藤守彦さんによる、2年ぶりの『日本の近現代史』連続講演会の2回目が4月7日(土)に開かれました。40名の市民が詰めかけ、後藤さんの話に耳を傾けました。

後藤さんが最初に「4月7日、今日のこの日は太平洋戦争で日本海軍の戦艦「大和」が撃沈された日です」と言ったところ、会場内に緊張が走りました。7万2千トンの巨大戦艦「大和」は、「国体護持」の「一億総特攻の先駆け」との名目と「海上特攻」で沖縄を目指したのです。これは明治以降の無謀な戦争の究極のものだったと指摘しました。

明治新政府が対外的に最初に掲げたのは「脱亜入欧」でした。欧米に従属してアジアを侵略していく、朝鮮、中国への差別、蔑視意識を植え付ける、その土台に徴兵から戦死までのシステム作りがあったと言います。1874(明治7)年の台湾出兵から始まる中国、朝鮮への軍事行動は「70年戦争」です。1894年の日清戦争で遼東半島と台湾の割譲と巨額の賠償金を手に入れ、1904年の日露戦争では関東州の租借権と長春以南の鉄道利権譲渡を経るなど、日本は次々と朝鮮の主権を略奪していきました。同時に誤った軍事思想が皇軍の中にもたらされたといえます。陸軍にあって、白兵主義、精神主義、海軍にあって決戦主義、大艦巨砲主義がそれで、以降の日本帝国軍の皇軍思想となって行きます。

遂に1910(明治43)年には「日韓併合条約」の締結を強行し朝鮮を植民地としました。この年、国内では「大逆事件」がでっち上げられ、国内弾圧が始まります。大審院の秘密裁判で1911年1月18日に幸徳秋水ら24名に死刑判決、24日、25日に12名の死刑執行という苛烈なものでした。(後年、幸徳秋水は出身地の高知県中村市議会で2000年「顕彰する決議」が全会一致で採択され、名誉回復が図られました。)明治以降、1918(大正7)年シベリア出兵、1927(昭和2)年山東出兵、1931(昭和6)年「満州事変」、1937(昭和12)年「支那事変」、1941(昭和16)年アジア・太平洋戦争と大日本帝国の崩壊に至りました。

最後に後藤さんは、1998年当時の小渕恵三首相と金大中大統領との間で交わされた日韓首脳による共同宣言を紹介しました。

「両首脳は、日韓両国が21世紀の確固たる善隣友好協力関係を構築していくためには、両国が過去を直視し相互理解と信頼に基づいた関係を発展させていくことが重要であることにつき意見の一致をみた。小渕総理大臣は、今世紀の日韓両国関係を回顧し、我が国が過去の一時期韓国国民に対し植民地支配のより多大の損害と苦痛を与えたという歴史的事実を謙虚に受け止め、これに対し、痛切な反省と心からのお詫びを述べた。(中略)また両首脳は、両国国民、特に若い世代が歴史への認識を深めることが重要であることについて見解を共有し、そのために多くの関心と努力が払われる必要がある旨強調した。」

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□

市民の戦争体験を伝える『バトンタッチ』第8集を刊行。

どうぞ普及にご協力を！！ 頒価 300円

第8集へ玉稿をお寄せいただいた執筆者は13名。特別企画として、現在の市立北の台小学校敷地にあった「旧陸軍北広島通信所」の実像に迫るシンポジウム記録を掲載しています。

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□

<お知らせ> 北広島九条の会の事務局住所が変更になりました。

061-1114 北広島市東共栄4丁目 までは同じ。枝番号(旧)3-16から(新)3-15へ。

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□

お願い。当会は、会員制をとっていません。すべての活動は文字通り皆さんの浄財が頼りです。是非ご協力をお願いします。郵便振込み口座・北広島九条の会

02790-9-65384